

ある「嶋さん」のルーツ

以前、関ヶ原古戦場へいった。

石田三成の陣地前に「嶋（島）左近」という武将が陣取っていた。

それ以来興味を持った。



「三成に過ぎたるものが二つあり 島の左近に佐和山の城」 とうたわれている。
関ヶ原では奮戦したが、討ち死にしたようだ。敗北が決定的となった時に三成を
守らんと敵陣に向かって特攻をした。左近と戦った相手は、左近の勢いに恐怖し、
戦い後も『左近の悪夢』にうなされたといわれている。

先日、滋賀県に行った。

時間があったので、嶋左近のルーツをたどった。

嶋氏は、北陸街道の飯村川の渡しの交通管理の仕事をしていらしい。



J R 坂田駅近くに春日神社がある。

ここに、嶋氏の館があったようだ。

嶋左近もここの出身といわれている。

私もこの左近の末裔なのだろうか、と思ったがちがうだろう。

でも、同じ姓をもつヒーローがいたことが何とも誇らしい。

私もがんばらなくてはならない。